

サンポート高松交流拠点施設等の指定管理者

サンポート高松交流拠点施設等について、サンポート高松「公の施設」評価委員会の評価結果を踏まえ、総合的に判断した上で、候補者を選定し、令和2年11月香川県議会及び同12月高松市議会での指定の議決を経て、次のとおり指定管理者を指定しました。

1 申請団体数

1 団体

2 申請期間

令和2年9月18日から令和2年9月30日まで

3 指定管理者

シンボルタワー開発株式会社（高松市サンポート）

4 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで（5年間）

5 評価委員会における評価結果

申請者から提出された書類の確認やプレゼンテーションを実施し、総合点数方式により評価した。

(1) 評価基準

評価基準及び観点	配点ウエイト
(1) 利用者の平等な利用が確保されていること。 不当な利用制限項目の有無	(確保されない場合は、失格)
(2) 施設の設置目的を効果的に達成し、サービスの向上が図られるものであること。 ① 施設の設置目的との整合性がとられているか ② 利用者に対するサービスの向上が図られているか ③ 施設の利用促進への取組みが積極的になされているか ④ その他新規、魅力的な提案がなされているか	
(3) 施設の管理経費の節減が図られるものであること。 ① 当該施設の管理運営に係る県及び市の経費の節減が図られているか ② 実現の可能性は高いか	30
(4) 申請者が事業計画の内容を安定して遂行できる能力を有していること。 ① 施設の維持管理の実績はあるか ② 管理を安定して行う人的能力（管理運営組織）を有しているか ③ 管理を安定して行う物的能力（経営基盤）を有しているか ④ 申請者の安定性・信頼性はあるか ⑤ 申請者の取組み姿勢は積極的か ⑥ 個人情報保護のための適切な対策がとられているか ⑦ 関係法令等の遵守や利用者の安全の確保がされているか	30

(2) 評価委員会の開催経緯

- ・ 第1回評価委員会（R2.10.5～7）
 各委員にサンポート高松「公の施設」の概要説明、申請内容等の確認
- ・ 第2回評価委員会（R2.10.13）
 プレゼンテーション、事業計画書の評価

(3) 評価結果

	シンボルタワー開発株式会社
平均得点	72.8

- ・評価基準(1)について、利用者の平等な利用が確保できるものと評価された。
- ・評価基準(2)について、これまで実施してきたサービスを継続し、更なるPRをするとともに、新しいイベントの企画などを検討することにより、利用者サービスの向上が図られるものと評価された。
- ・評価基準(3)について、利用料金収入の考え方とそれに応じた管理経費の減少や、長期修繕計画による予防修繕の計画・実施などによる管理経費の節減に努めることが評価された。
- ・評価基準(4)について、現指定管理者としての実績があり、再委託先へのコンプライアンス教育の強化など、組織体制の充実が図られており、安定した業務が遂行できると評価された。

(4) 評価委員会委員

	役 職 名	氏 名
委員長	香川県交流推進部長	佐藤 今日子
委員	公益財団法人高松観光コンベンション・ビューロー専務理事	東原 利則
委員	公認会計士	石川 千晶
委員	社会保険労務士	奈良 恵子
委員	高松市都市整備局長	木村 重之

6 事業計画の概要

(1) 現行の管理との比較

	事業計画	現 行
県からの年間委託料	(指定予定期間中の平均) 242,992 千円 (税抜)	(令和2年度) (提案分) 226,646 千円 (税抜)

※委託料の主な増加要因は、新規委託業務の追加や新型コロナウイルス感染症対策の影響による利用料金収入の減少等を見込んでいることによるものである。

注) 事業計画は、確定したのではなく、今後変更する可能性がある。

(2) 経費節減策

- ・光熱水費の節減
利用料金制を採用している施設の稼働率低下に伴い、電気使用量等の減少がみられることから、利用料金収入の減少に準じて光熱水費の減少を見込んでいる。また、再生可能エネルギー賦課金の負担増による電気代の値上げなど、経費節減が厳しい状況であっても、空調・電気のデマンド（需要電力）管理を計画的に実施し、電力会社との契約量を軽減するなど、エネルギーコストの継続的な節減を図る。
- ・管理運営経費の節減
管理運営業務を見直すことで、指定管理者の人件費、消耗品、印刷製本費等の削減を図る。
- ・利用料金収入の確保
イベント入場の事前予約制や座席距離の確保など感染症防止対策を十分に講じることでイベントを実施できる環境を整え、利用料金収入の確保を図る。

(3) その他利用者サービス向上策

- ・これまで実施してきた自主イベントの継続や商店街と連携したイベントを活用するとともに、インターネットを利用した配信サービスを利用して、新たなサンポート高松地区のにぎわい創出と施設の利用促進を図る。
- ・施設利用後のアンケート調査の実施など、利用者の意見を積極的に収集することにより、施設の利便性の更なる向上を図る。